

三菱自動車、電動車と充電器・V2Hをワンパッケージにしたリースプランの販売を開始

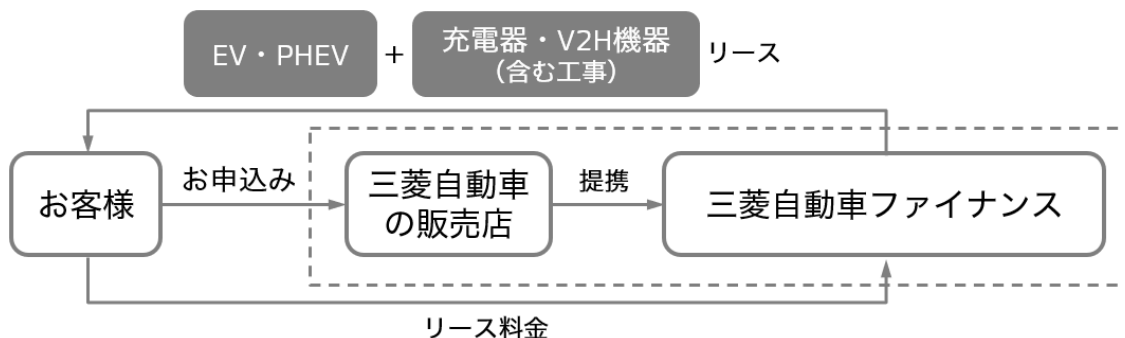
三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下 三菱自動車）は、三菱自動車ファイナンス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：西山 誠弘）と連携し、電動車（EV・PHEV）^{※1}と充電器・V2H機器^{※2}をワンパッケージにしたリースプランの販売を本日1月19日より開始します。

本リースプランを通じて、お客様は三菱自動車の販売店で、軽商用EVの『ミニキャブEV』をはじめとした電動車（EV・PHEV）と充電器・V2H機器について、リースのお申込みから設置までをワンストップでご契約いただく事が可能となります。これまでは、お客様に電動車と充電器・V2H機器を個別にお申込みいただく必要がありましたが、本リースプランを利用することで、お申込み時のご負担を軽減し、より手軽に電動車と充電器・V2H機器をご利用いただけます。

三菱自動車は、今後も太陽光パネルなど電動車に関する周辺機器や、コスト効率性の高い電力プランなど電動車に関する周辺サービスの充実を予定しており、電動車ラインナップの拡充と共に、こうした取り組みを通じて、お客様における電動車シフトを促進し、2050年のカーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

※1… ミニキャブEV、eKクロスEV、アウトランダー（PHEVモデル）、エクリプスクロス（PHEVモデル）

※2… 普通充電器4種類、V2H機器1種類の中から選択



以上